

モビリティインサイト

未知なるものを知る

コネクテッドカーのデータは、交通パターン、車両の走行時間、充電状況の統計など、モビリティに関する幅広いインサイトを提供します。こうしたインサイトから、モビリティをよりスマートで持続可能なものにするだけでなく、時間と共に進化し続けることを可能にする製品とサービスを生み出すことができます。WirelessCarは、コネクテッドカーデータの真の価値を引き出すための製品、「モビリティインサイト」を開発しました。これを利用することで、自動車会社や、モビリティエコシステムの主なステークホルダーは、新しい業界標準を設定し、モビリティプロバイダーへの増え続けるデジタル需要に対応することができます。

モビリティインサイトの重要性が高まり続ける3つの理由

モビリティエコシステム内の企業はすべて、モビリティインサイトを受け取り、分析し、学習することは、必要不可欠です。その主な理由を紹介します。

● 自動車の使われ方について理解を深めるには？

国や地域などの違いによって、車の使い方はどう違うのでしょうか？平日の運転距離はどれくらいでしょうか？車はどの程度充電されているのでしょうか？利用行動をより深く理解することで、製品開発やマーケティング戦略を強化することができます。

● コネクテッドカーのデータからのインサイトと分析をどのように収益化するか？

コネクテッドカーサービスにより、OEMは基本的に車を何度でも販売できるようになります。サービスがドライバーにとって魅力と意義を保つ限り、販売し続けることができます。コネクテッドカーサービスは、まさにその性質から永遠に進化しなければなりません。

モビリティインサイトは、最新のサービスを開発して、改良し続けていくための必須条件です。

● コネクテッドカーのデータはどのように持続可能なモビリティを実現・促進できるのか？

モビリティデータを分析することで、車両がいつ、どのように使用されているかをより深く理解することができます。この情報が、持続可能なモビリティをさまざまな方法で支援するのに役立ちます。

- フリート所有者は（特に）、車の需要が最も多い場所と時間に集中することで、既存の車両の利用率を高めることができます。
- カーシェアソリューションを特定の市場または顧客グループのためにカスタマイズできます。
- 充電インフラそのものと利用しやすさの向上など、電動化をサポートできます。
- インサイトは、車両の残存価値の予測を容易にします。これにより、車両所有者とフリート運用者の双方が車両の寿命と価値を長く保つことができます。

WirelessCarのモビリティインサイトはどのように機能するのか？

モビリティインサイトは、お客様に、モビリティデータについてのカスタマイズ可能なインサイトをリアルタイムで提供し、さらにそのデータに基づく優れたコネクテッドカーサービスを提供することにつながります。コネクテッドカーから得られるデータセットを調べ、関連するパターンを理解することで、ビジネスの運用、サービスのイノベーション、持続可能性、カスタマーサポートなどの面で、より良い意思決定を行うことができます。

インサイトは3つの段階に分かれています。

ステージ1：モビリティインサイト - 記述的

最初の段階は記述的分析であり、車やフリートのモビリティ統計の概要を提供します。このベースとなるのは、現在の状態や、車またはフリートの運転中に発生した過去の出来事です。例：「月曜は平均よりも30%長く運転している。」

モビリティインサイト

記述的



- 起きたことを記述する
- 全業界で採用されている

モビリティインサイトAI

予測的



- 起きることを予測する
- データ駆動型組織でインサイトの主な源泉として採用されている

処方的



- 目標を達成するために何をすべきかを推奨する
- 大手データ会社で採用されている

モビリティインサイトに関するWirelessCarとお客様のコラボレーション

WirelessCarはお客様と一緒に、提供するインサイトに含まれるデータの初期範囲を決定します。このプロセスは通常、車両位置と走行データを調べることから始まります。また、他のソースからのデータも追加できます。その後、このデータのクリーニング、分類、カテゴリ化が行われます。

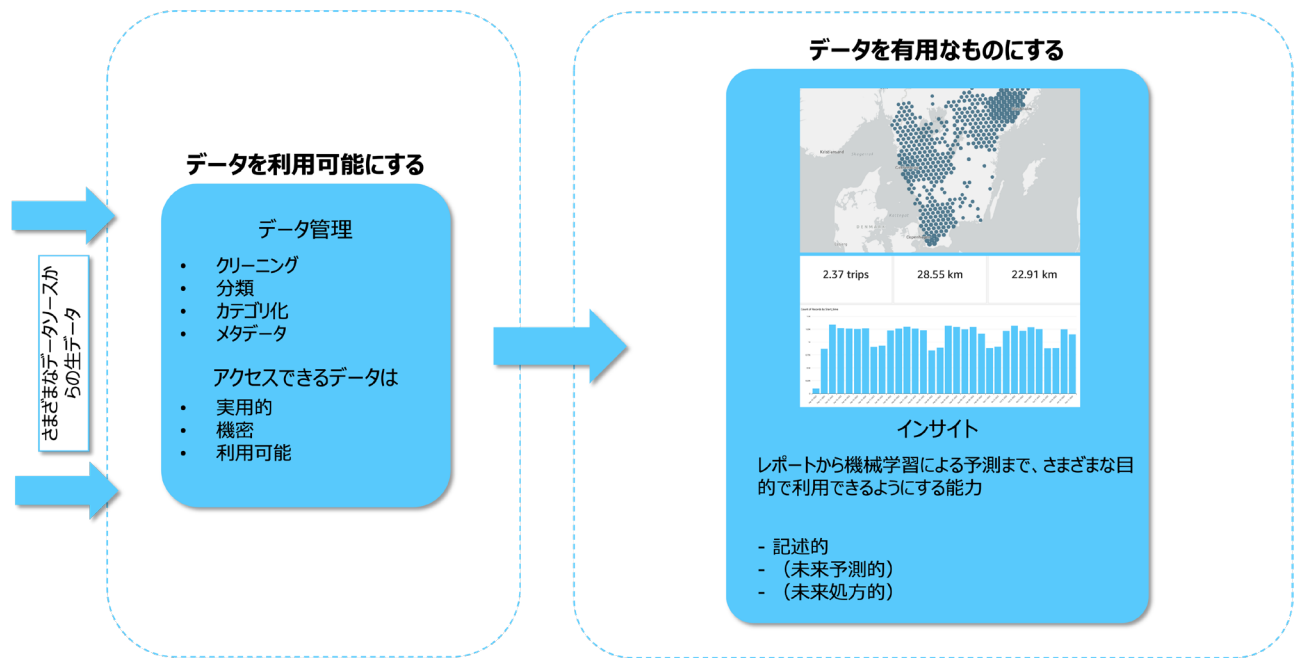
ステージ2：(将来のオプション) - 予測的 - モビリティインサイトAI

第2段階は予測的分析です。人工知能と高度な機械学習を通じて、履歴データを分析し、その分析に基づいて車両またはフリートに起こりうる結果を予測することができます。例：「あなたの運転状況から判断すると、今年の走行距離の目標を超えそうです。」

ステージ3：(将来のオプション) - 処方的 - モビリティインサイトAI

第3段階は処方的分析です。これは予測分析に基づいて、特定の望ましい結果を得るための行動を提案できます。例：「バッテリーが30%未満になったらフル充電することをお勧めします。」

次の段階では、高度な機械学習アルゴリズムを通じてデータサイエンスが適用されます。これでレポートと分析を作成し、前述の通り、記述的、予測的、あるいは処方的な分析として提示できるようになりました。その後、このデータからの成果物が、サービス設計を活用したモビリティインサイトの形で作成されます。



コラボレーションを通じて、私たちはお客様のコネクテッドカーのデータの真の価値を引き出し、実現することができます。そうすることで、収益化可能なデジタルサービスや、持続可能なモビリティ、フリート管理などさまざまな可能性が広がります。

サービス設計とデータサイエンスを活用することで、OEMの既存サービスに対してデータ駆動型デジタルサービスのイノベーションを提案し、分析したデータに基づいて新しい価値創出の機会をド라이

バー、フリート運用者、そしてOEM全般向けに推奨することができます。たとえば運転行動を理解することで得られるインサイトは、これまで存在しなかった新しいソリューションの可能性を引き出すのに役立ちます。また、「1日にどのくらい走行するのか?」、「気象条件による走行距離の違い、それが充電やバッテリーの状態にどのような影響を与えるか?」、「フリート車両の平均的な充電状態は?」などの質問にも答えることができるようになります。

サービス設計

ユーザーの視点：典型的なユーザー向け分析サービスのモックアップ



モビリティの各関係者はモビリティンサイトからどのようなメリットを受けられるか？

モビリティンサイトが自動車会社に提供できるインサイト：

- コネクテッドカーサービスの開発を容易にする
- 電動化インフラと電気自動車の販売をサポートする
- モビリティと交通に関する研究に役立つ資料を提供する
- 炭素排出量の測定精度を高める
- サービス設計と新しいビジネスモデルの研究に役立つ
- エンドユーザー向けのサービスイノベーションと価値創出の機会を解き放つ

モビリティンサイトがドライバーと車の個人所有者を支援するために行うこと：

- ドライバー行動を説明し、それを改善できるインセンティブを提供する
- ドライバー行動や特定の車種が燃費にどう影響するかについて知らせる
- いつ、どこで、どのようにシェアードモビリティを利用するのが最適かを示す

モビリティンサイトがフリート運用者に提供するもの：

- 車両インフラの計画に役立つ高度な分析
- 電気自動車の使用・充電状況、ドライバーの行動、移動パターンに関する具体的な情報
- 次のような質問に対する回答：

- レンタカーは主に地場で使われていますか？それとも長距離の旅行に使われていますか？
- レンタカーの利用期間は長いでしょうか？短いでしょうか？
- 国境を越えて運転している（おそらくレンタル契約違反）車がありますか？

モビリティンサイトが都市やコミュニティのプランナーを支援できること：

- 都市計画、コミュニティ計画、インフラ計画を大幅に改善する
- 電気自動車向けの充電ステーションや通勤/通学者向けの駐車場の設置場所を決定する
- 地域の交通の流れやピークを高精度で測定・評価する

WirelessCarについて

WirelessCarは、デジタル自動車サービスで世界をリードするイノベーターです。当社は、サービス開発を加速させ、車両データを消費者、モビリティプロバイダー、自動車会社、そして社会貢献事業における価値へと転換させます。1999年の創立以来、自動車業界内で一貫して、当社の経験に基づき専門知識を拡大しています。現在では100か国以上で1,000万台を超える車を接続し、高い評価と数々の受賞を誇る企業となっています。

当社はスウェーデンにあり、米国と中国にも事業所があります。フォルクスワーゲン、ジャガー、ランドローバー、ダイムラー、日産、スバル・オブ・アメリカ、ボルボ・カーズなどのOEMと協働しながら、スマートかつ安全で持続可能なモビリティを実現するためにコネクテッドサービスの価値をすべて活用しています。

WirelessCarのモビリティンサイトの詳細については、当社の[ウェブサイト](#)にアクセスしていただくか、当社に直接連絡してミーティングやデモをご予約ください。

お問い合わせ先

Martin Hallberg, 製品管理
martin.hallberg@wirelesscar.com

© WirelessCar Sweden AB 2022

2022年11月

www.wirelesscar.com